
ITトレンド勉強会

「クラウド時代におけるITガバナンスとIT 基盤の課題と対策」

2014/12/17

日本マイクロソフト株式会社

本日のご説明

1. Microsoftの新しい戦略とSurfaceのご紹介
2. クラウド時代におけるITガバナンス

Appendix:

最新 IT 環境における IT 基盤の課題と対策

Microsoftの新しい戦略とSurfaceのご紹介



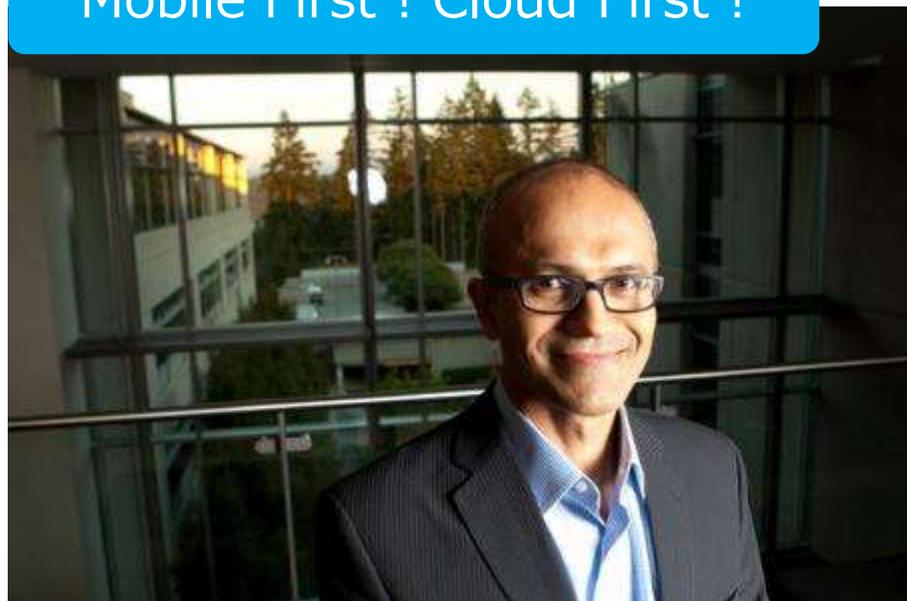
サティア ナデラ (Satya Nadella) New CEO

■ サティア ナデラ (Satya Nadella) をCEO、および、取締役会メンバーとして、2月4日(米国時間)付で任命

- 1992年にマイクロソフトに入社して以来、製品とサービスのポートフォリオ全般にわたり戦略面および技術面での変革を推進
- **マイクロソフトのクラウドへのシフト**、Bing、Xbox、Officeといったサービスを支える世界最大級のクラウド基盤の構築は最も重要な実績のひとつ
- **企業向けサーバー & ツールビジネスを統率**していた時には、市場の伸びを上回る業績を達成し、競合他社から市場シェアを獲得。



Mobile First ! Cloud First !



1967年インドのハイデラバード生まれ(46歳)

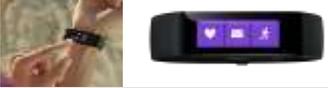
"Leading the enterprise cloud era"
- Satya Nadella -

エンタープライズ向けクラウド領域での
Leaderになることを宣言



NOKIA LUMIA 730

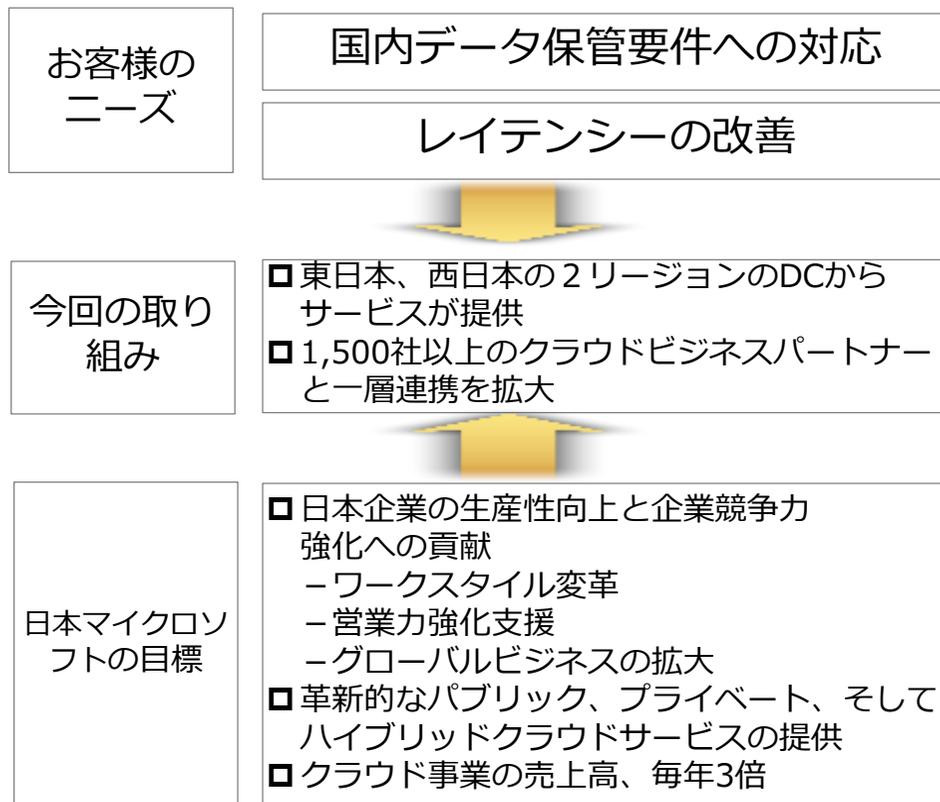
マイクロソフト新CEO就任以降の戦略発表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
デバイス(Mobile)			Office for iPad発表(3/27) ▪ 使い慣れた“Office”の環境を、iPad 向けに最適化 	Windows 無償化発表(4/3) ▪ 9型未満のデバイス & IoT 向けWindowsを無償化 		Surface Pro 3 発表(5/21) ▪ 全世界26カ国で、8月末までに発売 			Windows 10 発表(10/1) ▪ 2015年後半発売予定 ▪ 様々なデバイスをサポート (4 ~ 80インチスクリーン)  One product family One platform One store		Kinect for Windows(10/22) 		
				Nokia 買収完了(4/25) 							Microsoft Band 発売(10/29) 	Lumia 535 発表(11/11) 	
サービス(Cloud)		新CEO サティア・ナデラ就任(2/4) デバイス & サービスカンパニーへ Mobile First & Cloud First ▪ 全てのデバイス、全ての人に一貫性のある体験をご提供 ▪ モバイル管理の為に最適なソリューションを提供 				Worldwide Partner Conference(7/16) Vision:全ての個人、組織の生産性を革新させること  ▪ パートナーエコシステムをもとに進めていくことを強調 ▪ デジタルワークとライフエクスペリエンスに焦点を当て、すばらしい体験を構築する ▪ デバイスは私生活と仕事の両方で使えるベストなものを出す					リアルマドリッドパートナーシップ(11/19) チーム、サポーターへ革新的なエクスペリエンスを提供  ▪ デジタルプラットフォームの構築 ▪ 多様なオンラインサービスの提供 ▪ マイクロソフトのデバイス & サービスを活用 ▪ Microsoft Researchとの共同研究の可能性検証		
		Oracle パートナーシップ(3/13) ▪ Azureで「Oracle Database」「Oracle WebLogic Server」およびJava開発環境が正式版にサービスイン 		SAP パートナーシップ(5/28) ▪ AzureでのSAPアプリ動作保障などの3分野において、グローバルな提携関係を拡大 		Azure ML発表(6/17) ▪ あらゆるビジネスで使用できる強力なクラウドベースの予測分析 		IBM パートナーシップ(10/23) ▪ 互いにクラウドで業務用ソフトウェアの利用を可能に 			Skype for Business(11/11) ▪ マイクロソフトのコミュニケーション製品・サービスはエンタープライズ向けも「Skype」ブランドに統一(2015年上半期) 		
					SFDC パートナーシップ(5/29) ▪ SalesforceとOffice 365の相互運用を可能にすると共に、OneDrive for Business、SharePoint Online、およびOutlookを様々な場面で統合 				DropBox パートナーシップ(11/4) ▪ DropboxがOfficeをサポート ▪ MicrosoftがDropboxのストレージ・サービスをOfficeに連動 			.NET オープンソース発表(11/12) ▪ サーバサイドの.NET Core Runtime、.NET Frameworkのオープンソース化を発表 	

日本市場におけるクラウド事業を強化

□ Office 365 および Dynamics CRM Online を国内データセンターから提供

■ 概要



■ 提供スケジュール

主要クラウド事業における国内データセンターからの提供予定(赤枠：今回の発表内容)

Office 365	2014年末までに提供
Dynamics CRM Online	2015年3月までに提供
Microsoft Azure	提供中(2014年2月~)

Office 365

Microsoft Dynamics

Microsoft Azure



一貫したデータ管理が国内で実施可能に。

Microsoft Surface



Surface Pro 3 の特長



薄くて、軽くて、大画面

安定性を向上させた
タイプカバー

無段階キックスタンド

Surface ペン x クラウド同期

薄くて、軽くて、大画面



40% 画面サイズ広く

13% 軽く

32% 薄く

50% 画素数増

無段階キックスタンド

どの角度でも自立する安定性で
タッチ操作やペン入力可能



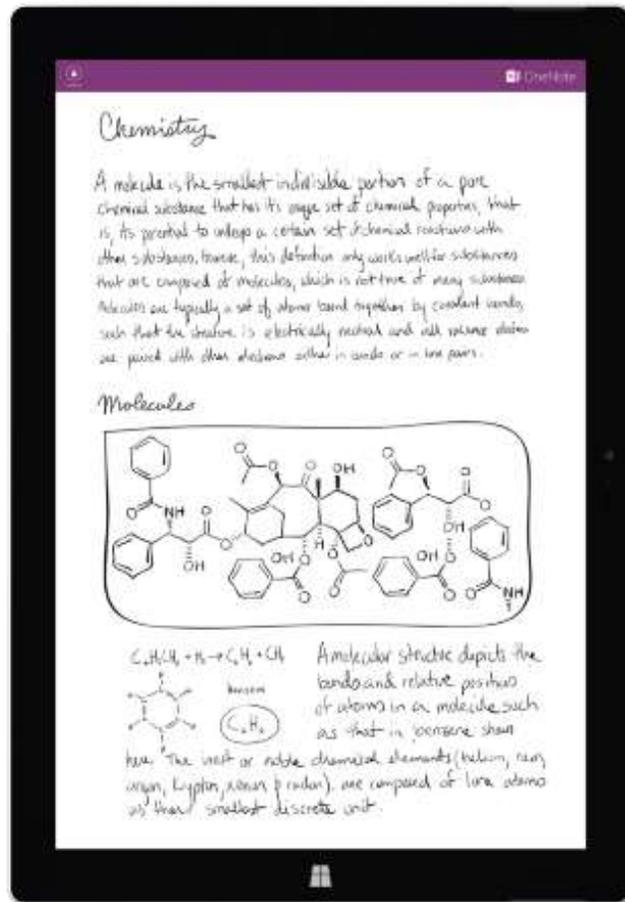
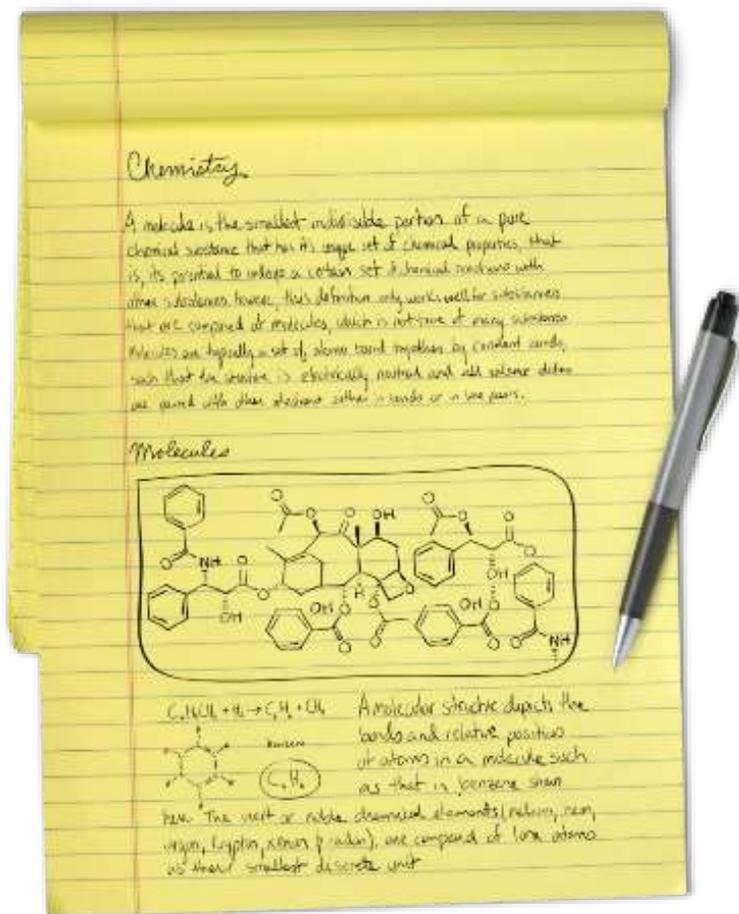
タイプ カバー



専用ペンを装着可能

マグネット フォールドで安定性を向上

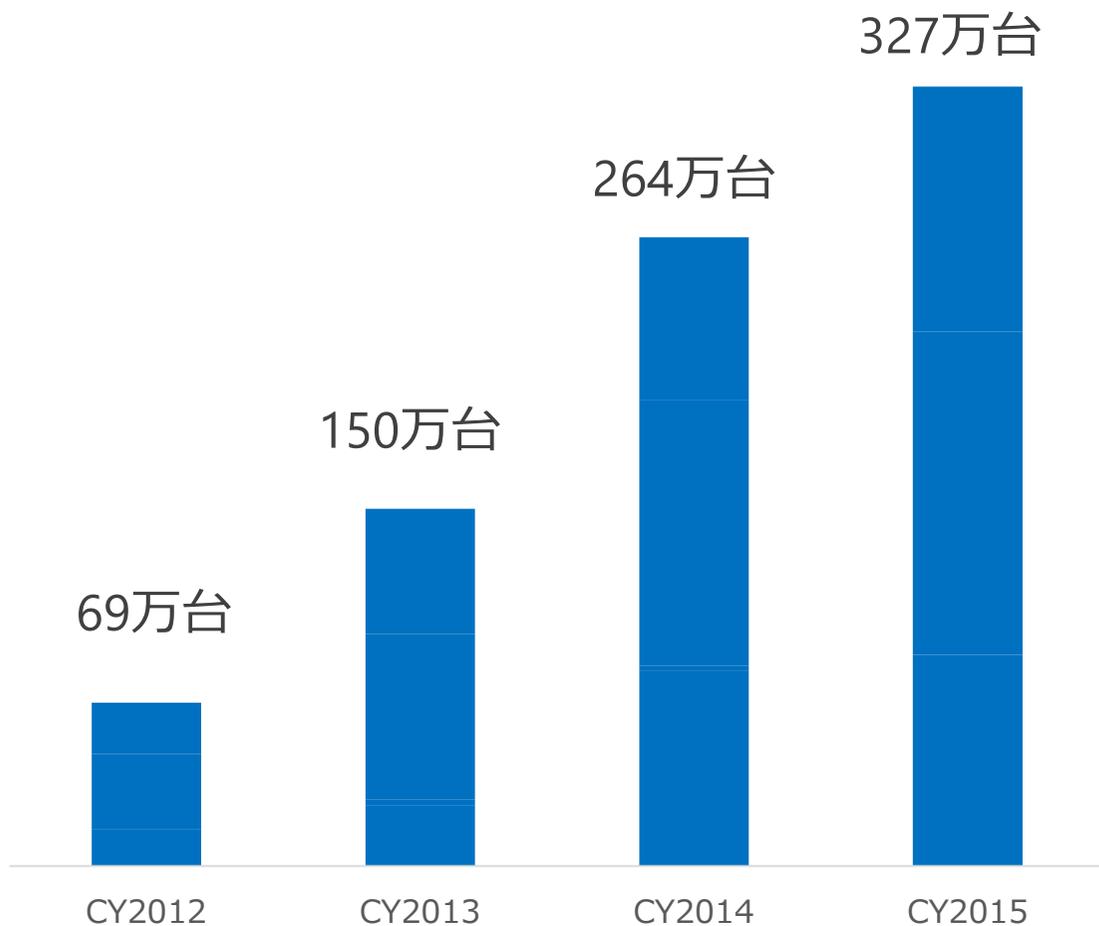
さらに自然な書き心地



付属のSurface
ペンをワンクリックで
OneNote を起動
さらにワンクリックで
クラウドと同期

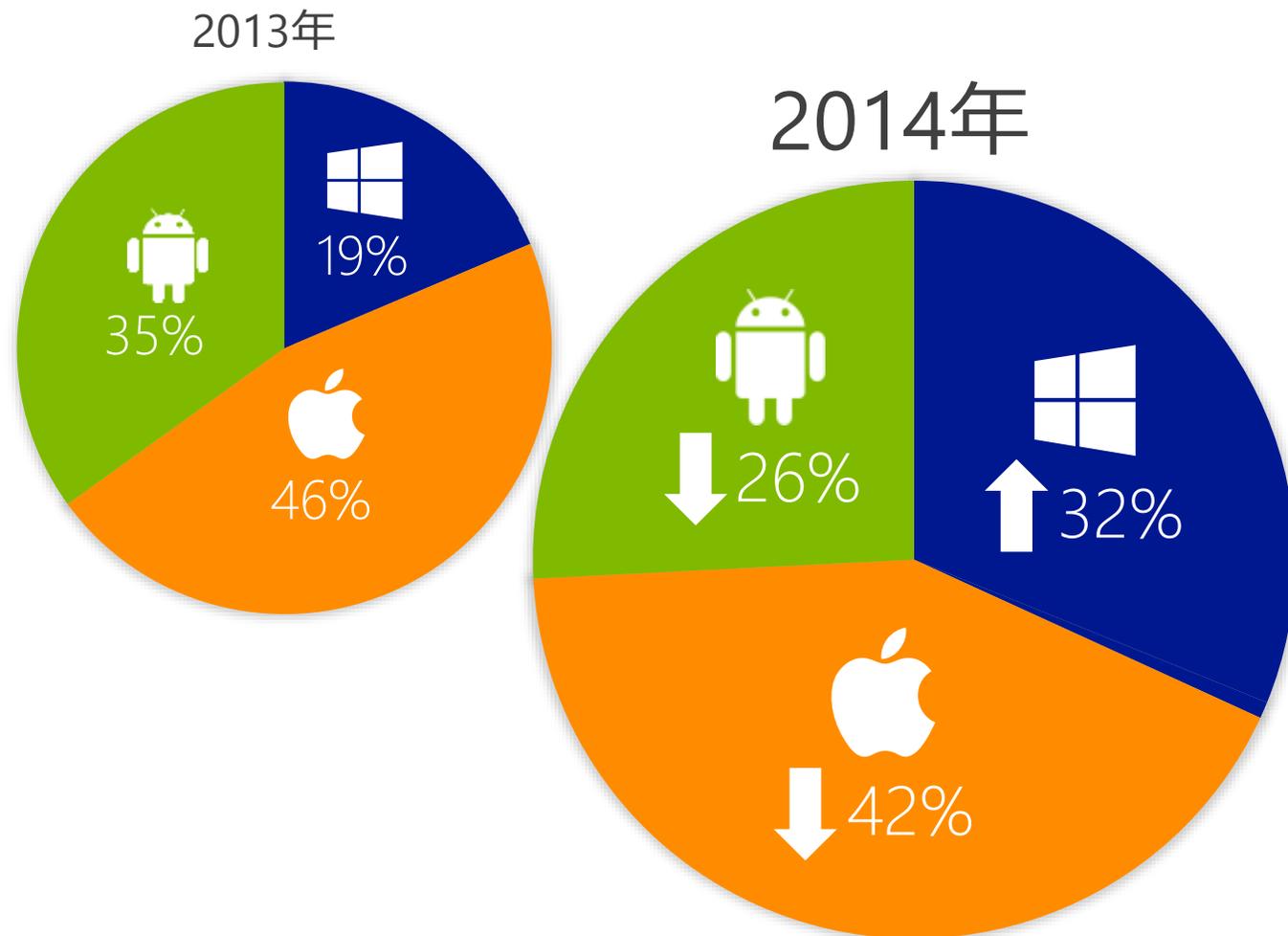
成長する法人タブレット市場

法人市場のタブレット出荷台数



IDC Japan: WW_Quarterly_Tablet_Forecast_CY2014Q1

タブレットの OS シェア



IDC Japan: WW_Quarterly_Tablet_Forecast_CY2014Q1

Windows タブレットが選ばれる理由

優れた機能性



複数のユーザー
プロファイル

デバイス間での
一貫したエクス
ペリエンス

Office や既存の
企業アプリとの
互換性

多くの周辺機器
との互換性
(USB や wireless)

幅広いフォーム
ファクターと
価格帯

Active Directory
連携、既存PC管
理基盤での管理

操作性

接続・互換性

運用・管理性

Windowsで培ってきた堅牢なセキュリティ基盤

他のタブレットと比較しての優位性

	Windows	iPad
フォームファクター	 防水・防塵・耐薬品設計対応モデルを選択可能	 繊細な設計のため、特殊な状況下で動作させるにはアクセサリが別途必要
ポートと周辺機器	 USBポートや外部ディスプレイポートを有しているため、コンテンツ作成時に充実した環境を利用可能。マウス利用可能。	 専用のdongleやケーブルを入手するために追加費用が必要。接続できる周辺機器は限定的で、マウスは利用不可。
安全性とセキュリティ	 BitLockerによるドライブ暗号化で機密データが流出する危険性を低減。Windows Embedded Industryにより専用端末化が可能。	 デバイス上のファイルを暗号化するソリューションが組み込まれていない
複数のユーザーアカウントへの対応	 与えられた権限に合わせて、同僚とデバイスを共有可能	 複数ユーザーで共有する場合も、デバイス1台につき1つのアカウントに制限
ビジネスに適した設計	 IT管理者は既存のインフラストラクチャを使用して、PCの管理・メンテナンスを実施可能	 高価なソフトウェアが必要なうえ、管理性も低い
Microsoft Officeや既存業務アプリケーション	 Word、Excel、PowerPoint、OutlookなどOfficeの完全版をサポート。既存業務アプリケーションもタブレット用に開発しなおさなくても利用可能。	 一部のサードパーティ製ソフトウェア、または機能が限定されたOffice for iPadを利用する。業務アプリケーションは高価な仮想デスクトップソリューションを構築する必要がある。

ASUS

NEC

EPSON
EXCEED YOUR VISION

SHARP

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

mouse computer

acer

hp

Panasonic

Microsoft

FUJITSU

DELL

lenovo FOR THOSE WHO DO



4G LTE対応モデル



東芝VT714

11.6inch 825g



STYLISTIC Q584H
富士通

10.1inch 640g



Arrows Tab Q704/H
富士通

12.5inch 980g



STYLISTIC Q702
富士通

11.6inch 850g



VersaPro タイプVZ
NEC

12.5inch 925g



Panasonic
ToughPad FZ-M1
7inch 540g



ToughPad
Panasonic
10.1inch 1.1kg



ThinkPad Tablet10
Lenovo
10.1inch 598g



HP ElitePad 1000
for DOCOMO
日本HP
10.1inch 650g



シャープ
Mebius Pad
10.1inch 595g

SoftBank



ThinkPad Tablet10
Lenovo
10.1inch 598g

Designing The Future
KDDI



HP ElitePad 1000
for AU
日本HP
10.1inch 650g

常時接続・遠隔管理 ニーズの高まり

現場での厳しい利用条件への対応

現場で求められる性能

防水・防塵
耐衝撃性
接続性

ストレスなく使えるか

軽量・持ちやすさ
長時間バッテリー
既存システムとの連携

防水・防塵

- ✓ 防水・防塵設計 (IPX5/IPX7/IPX8、IP5X)
- ✓ 耐薬品設計。使用後はアルコールで拭き取って清潔な状態を維持
- ✓ 対応薬品：エタノール、IPA（イソプロピルアルコール）、次亜塩素酸ナトリウム

耐衝撃性

- ✓ 150cmからの落下試験
- ✓ IP65準拠
- ✓ MIL-STD-810Gの耐振動試験
- ✓ -10℃～50℃ 寒冷地でも高温作業でも
- ✓ 防爆対応 (国際標準防爆規格 IECEx 準拠)

周辺機器接続

- ✓ Bluetooth 4.0
- ✓ Wifi / LTE
- ✓ USB
- ✓ 指紋認証
- ✓ NFC
- ✓ スマートカードスロット
- ✓ 1024階調筆圧対応 高精細ペン

Panasonic



TOUGH PAD
FZ-G1

10.1インチ
重さ 1100g
9時間駆動
耐衝撃性



TOUGH PAD
FZ-M1

7インチ
重さ 550g
8時間駆動
耐衝撃性



現場でのバッテリー交換

FUJITSU



Arrows Tab
Q584/H

10.1インチ
厚さ 9.9mm
重さ 640g
16時間駆動

3ni BN TECHNOLOGY CORPORATION
A MEMBER OF BN INTERNATIONAL GROUP

現場・現場仕様タブレットPC
IX104C⁶

国際標準防爆規格 IECEx準拠
防塵・堅牢のタブレットPC

Windows 8.1

国際標準防爆規格 IECEx準拠
防塵・堅牢のタブレットPC

- ◆ 国際標準防爆規格 IECEx準拠、防爆等級ATEX2Gp
- ◆ 米軍用規格適合 MIL-STD-810G
- ◆ 長時間稼働 約15時間稼働 (Wi-Fi)
- ◆ 防塵・防水 IP67準拠
- ◆ 耐落下・耐衝撃 高さ1.5mからの落下試験
- ◆ 低温・高温 マイナス20℃～プラス60℃

XPLORE
防爆タブレットPC
IX104C⁶
DML/DM/DMSR

マイクロソフトの新しい戦略



プロダクティビティ & プラットフォーム
カンパニーへ

クラウド時代におけるITガバナンス

仕事と
プライベート
の曖昧な境界



デジタル世代



個人デバイス
を仕事で使う
(BYOD)



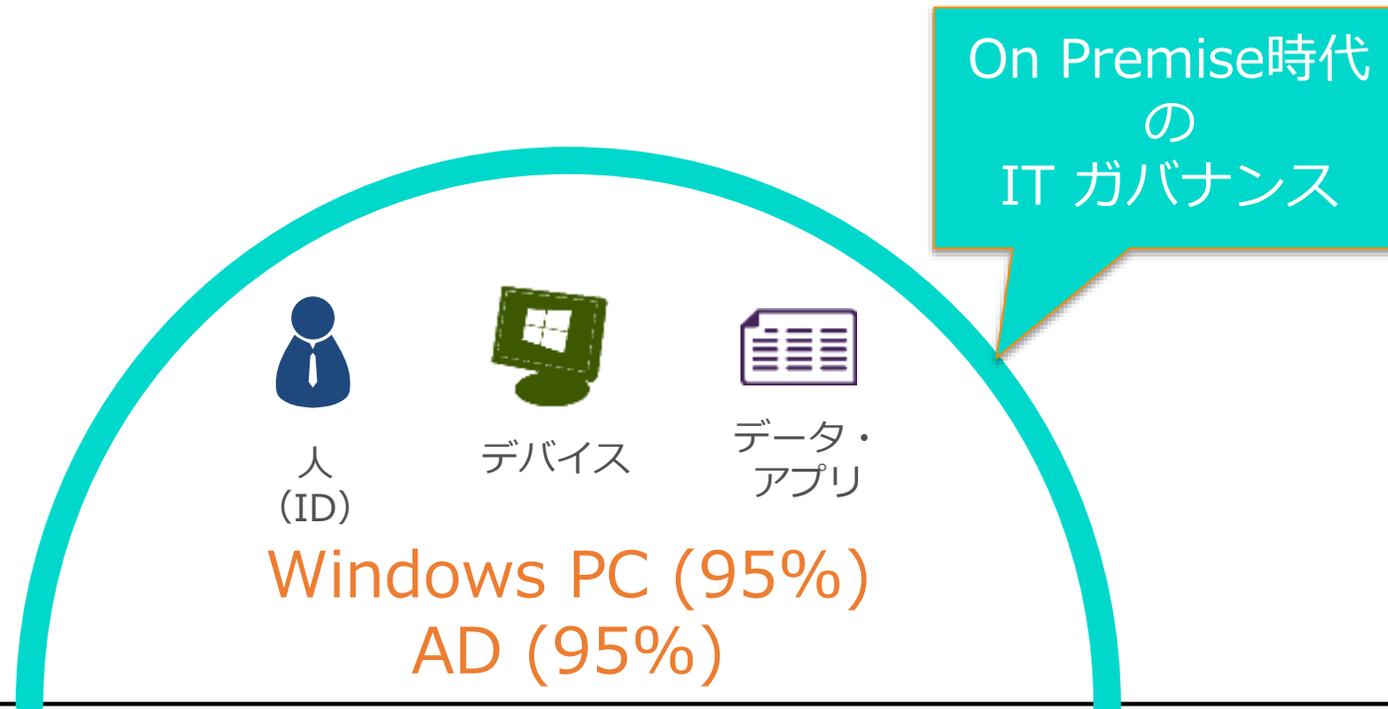
1人が複数
デバイス
を持つ



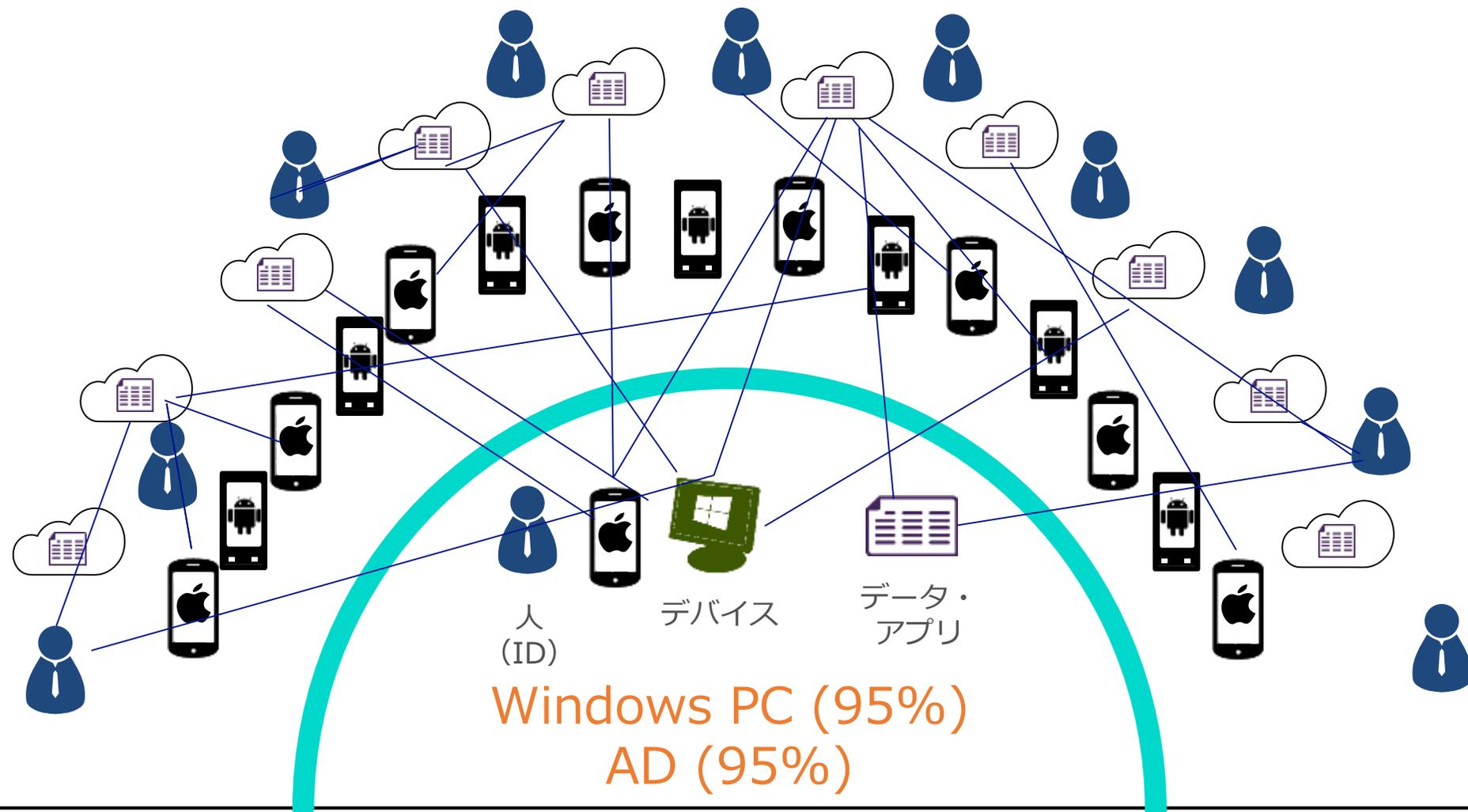
どこでも
つながる
回線



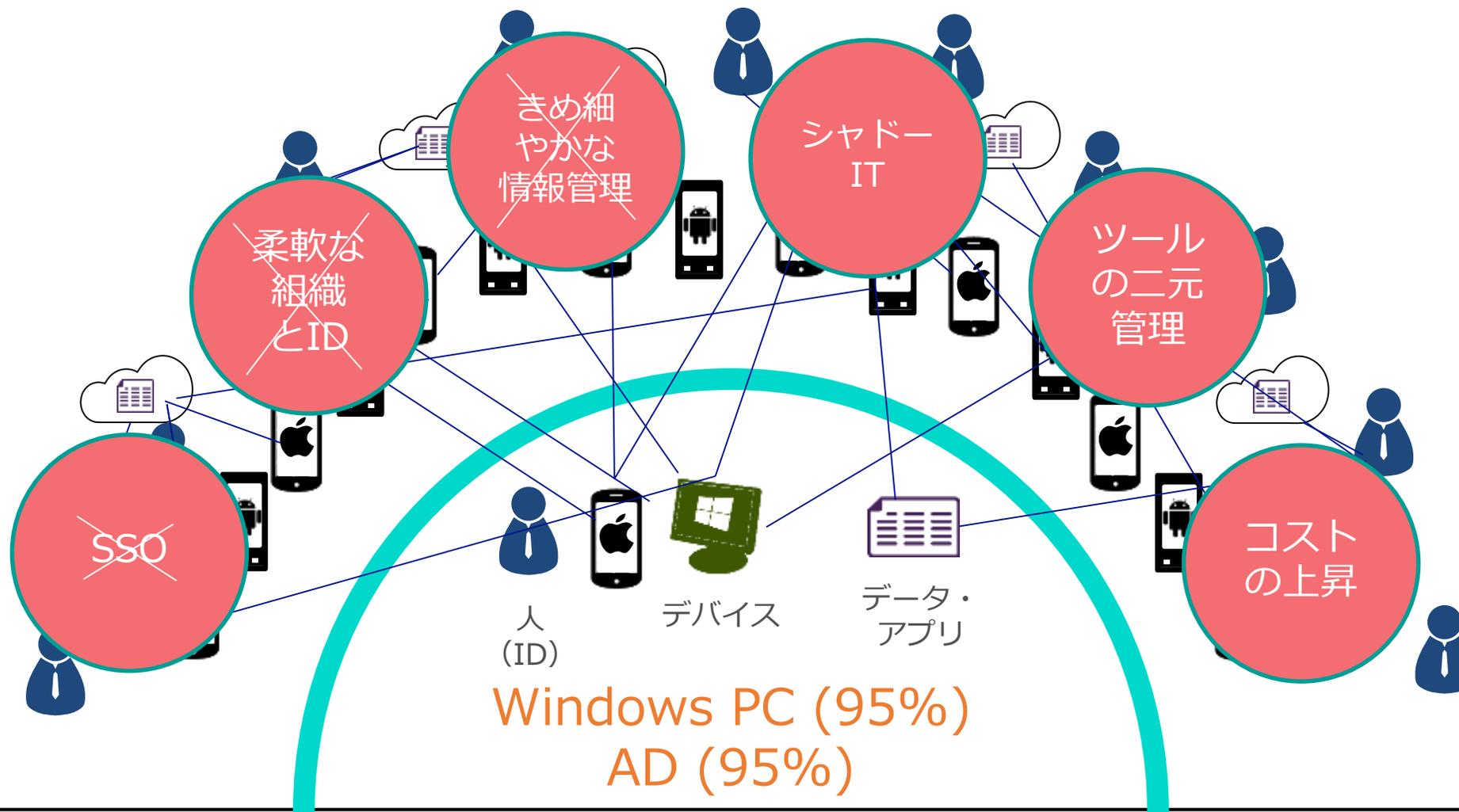
クラウド
の利用



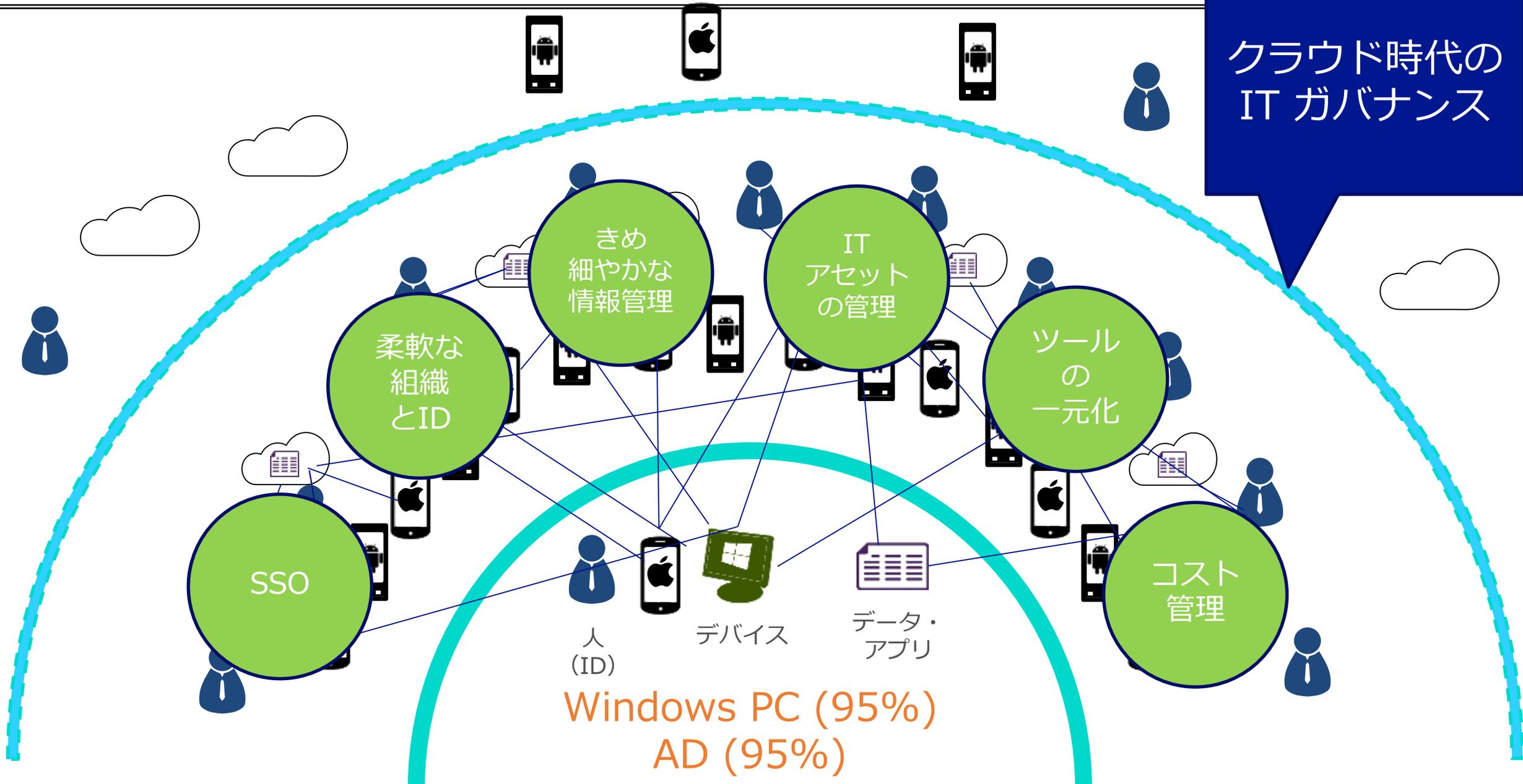
ITガバナンスの実状



ITガバナンスの実状



クラウド時代の
IT ガバナンス



オンプレミスの IT ガバナンスをクラウドへ！！

Enterprise Mobility Suite



認証



デバイス



データ

Enterprise Mobility Suite とは？

IT のコンシューマリゼーションと BYOD の課題に対処する
マイクロソフトのクラウド ソリューション

Azure Active Directory Premium (ハイブリッド ID 管理)

- 社内とクラウドの ID/アクセスの統合を実現
- どこからでも単一のID で社内およびクラウドのリソースにアクセス
- セキュリティレポートで不正アクセスや利用状況を把握

Microsoft Intune (モバイルデバイス管理)

- iOS、Android の管理に対応したクラウド型 MDM
- 個人所有デバイスの業務への活用を促進
- 強力なモバイルデバイス管理機能で生産性とセキュリティ向上

Azure Rights Management Service (データの保護)

- iOS、Android にも対応したクラウド型 RMS
- 取引先など社外ユーザーとのセキュアなデータ共有
- 使い慣れたOffice ファイルなどを簡単操作で暗号化

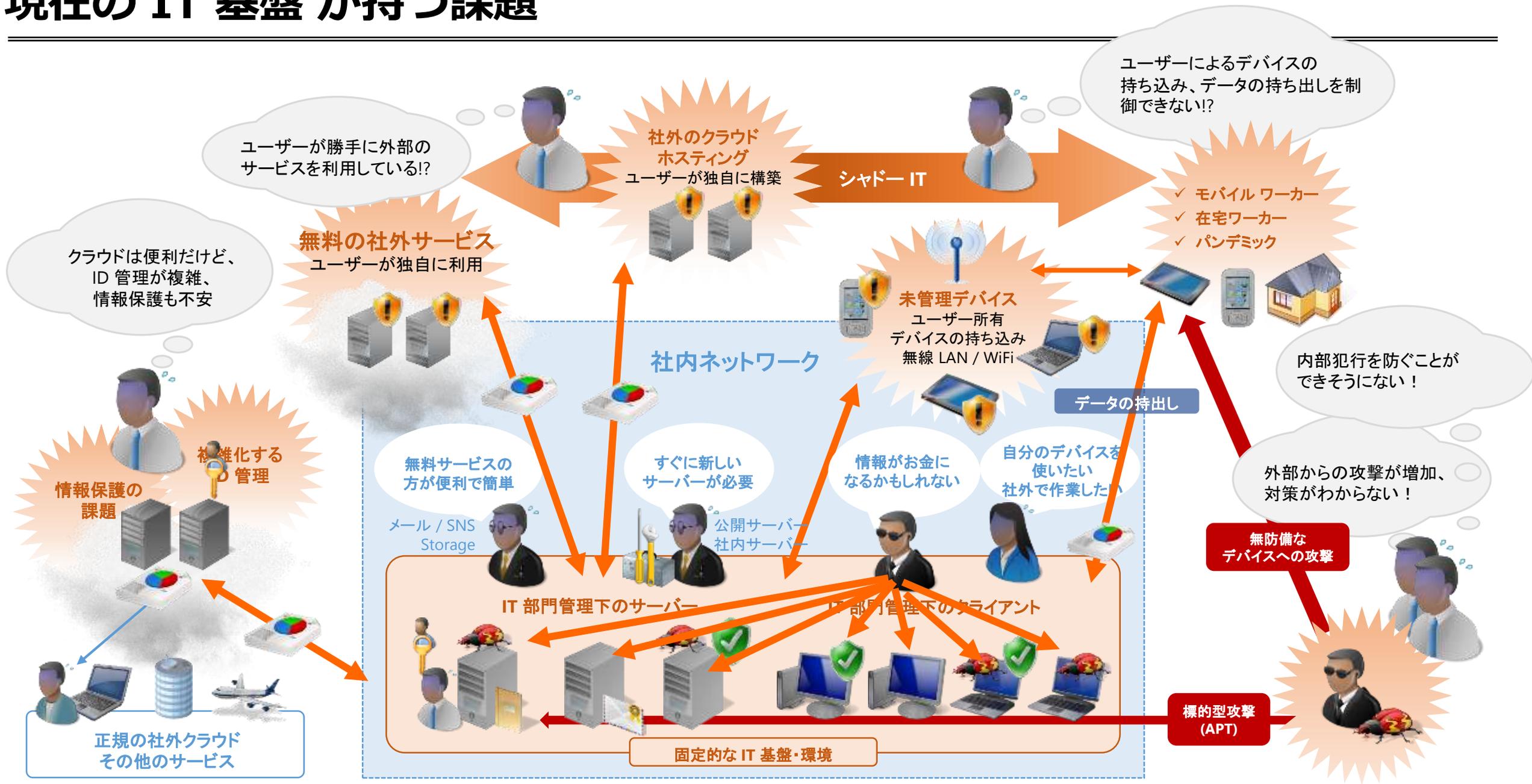
***Enterprise Mobility Suite (EMS)
(1 SKU で 3 製品の利用が可能なスイートライセンス)

Appendix

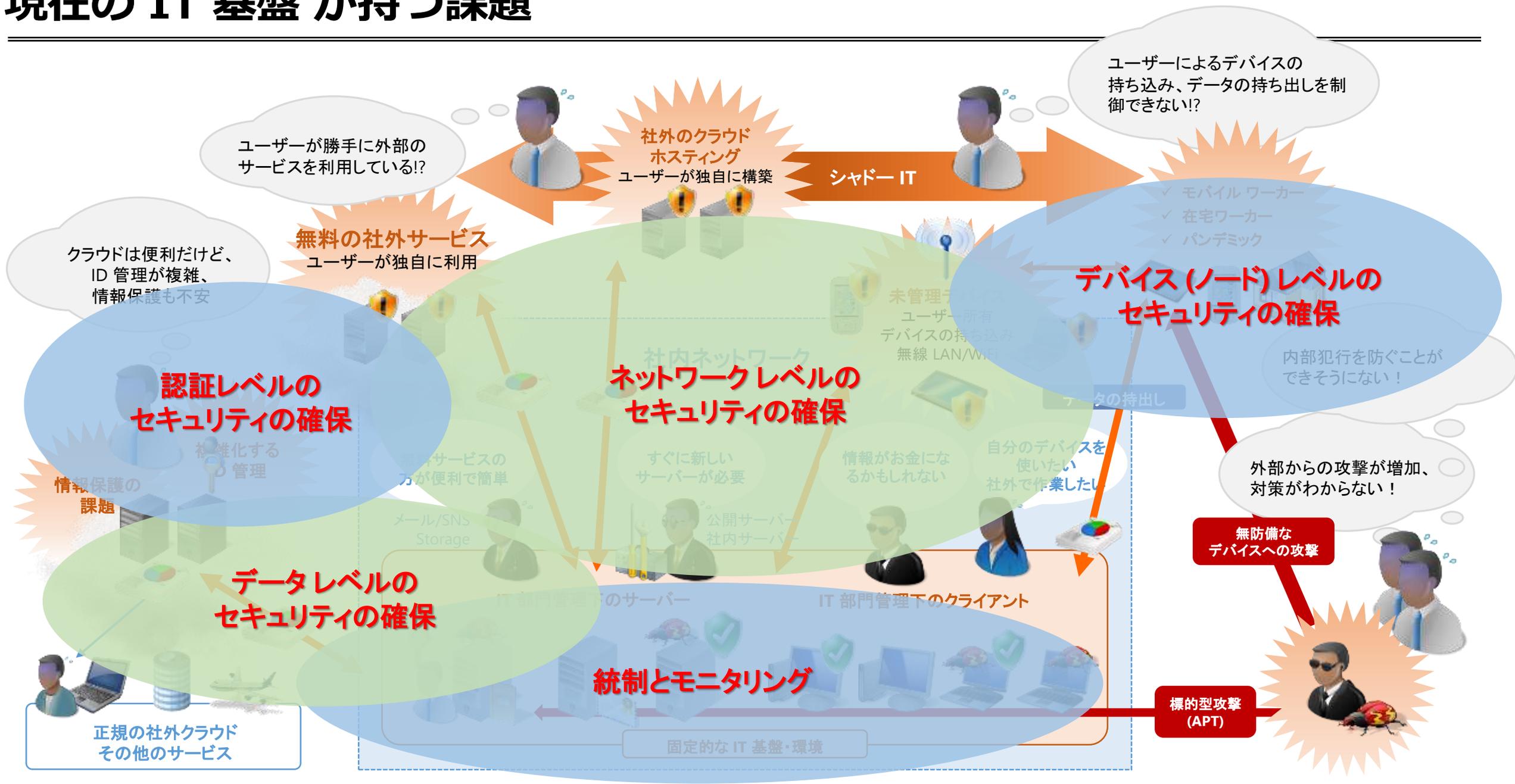
最新 IT 環境における IT 基盤の課題と対策

クラウド / スマート デバイス / BYOD などが与える、IT 基盤への影響

現在の IT 基盤 が持つ課題



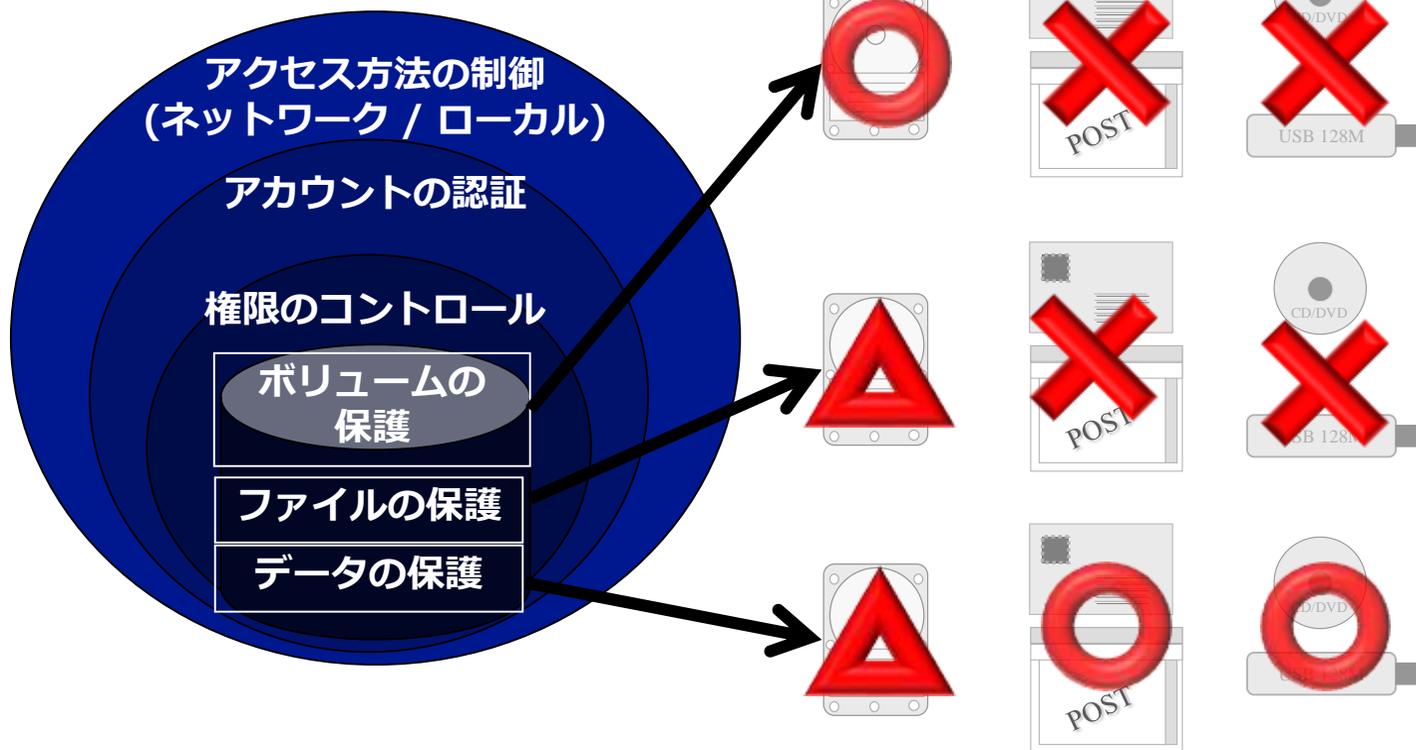
現在の IT 基盤 が持つ課題



Windows の対策例：暗号化による情報保護

- 複数の暗号化方式が利用可能であり、データを保護するためには、各方式の特徴を理解し、適切に適用していく必要がある

アクセス権限を持つアカウントからデータを流出させないための視点



ディスク ボリューム レベルの暗号化- BitLocker

- ① ディスクへの直接アクセス
ディスク ボリューム全体が暗号化されていることが保証されているため、有効に機能する
 - ② ネットワーク経由の流出
 - ③ 外部メディアによる流出
- ログインが行われている場合、復号化された状態でデータ アクセスが行われるため、暗号化による保護は行われない

ファイル システム レベルの暗号化 - EFS

- ① ディスクへの直接アクセス
暗号化されているファイルは保護されるが、暗号化が漏れたファイルは保護されない
 - ② ネットワーク経由の流出
 - ③ 外部メディアによる流出
- ログインが行われている場合、復号化された状態でデータ アクセスが行われるため、暗号化による保護は行われない

データ レベルの暗号化 - RMS

- ① ディスクへの直接アクセス
暗号化されているファイルは保護されるが、暗号化が漏れたファイルは保護されない
 - ② ネットワーク経由の流出
 - ③ 外部メディアによる流出
- システム、ファイル システムでは、復号化が行われないため、ネットワークで転送された場合、外部メディアにコピーされた場合も、暗号化が維持されデータを保護することができる。

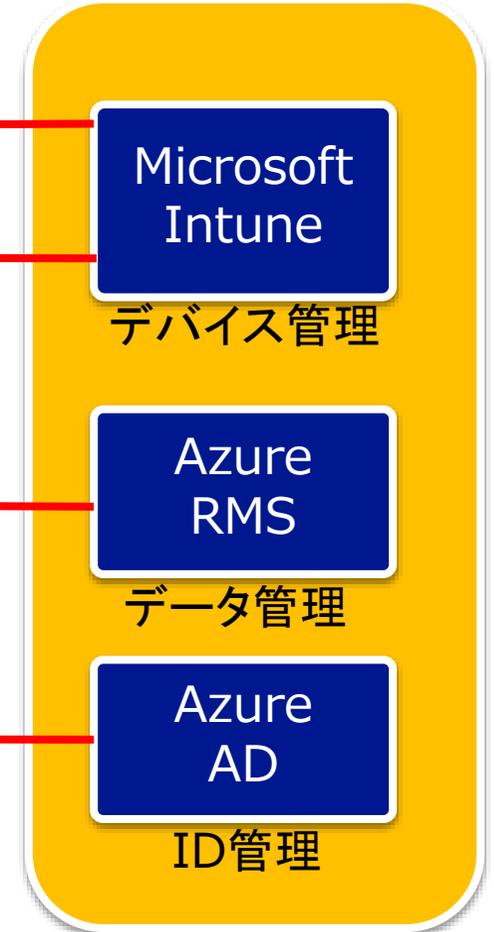
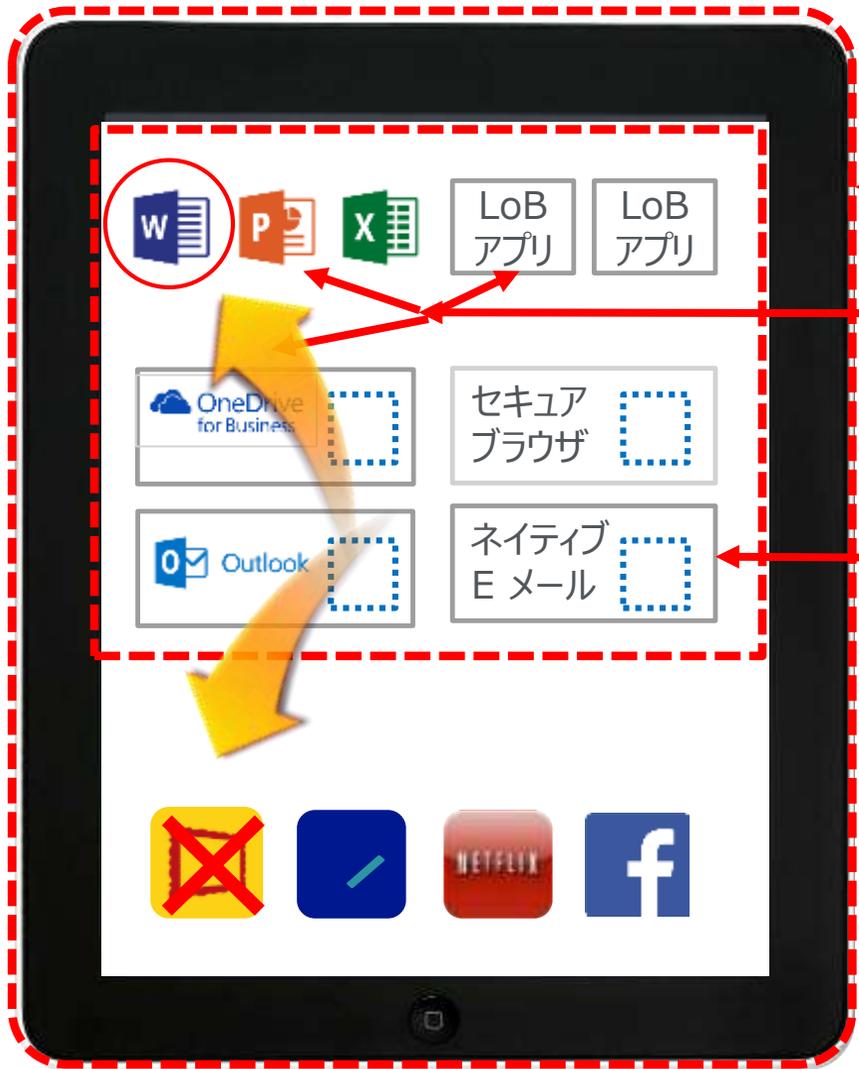
iOS の対策例 : EMS によるデバイス・アプリ・データの保護

- ・ポリシーによるデバイス全体の動作の制御:
例) PIN 設定、暗号化、カメラ無効化など
- ・VPN/Wi-Fi/証明書の配布
- ・リモートワイプ/セレクトティブワイプ

- ・Office を含むアプリのセキュアテナ化
- ・セキュアブラウザの提供
- ・Web のアクセス制御

- ・組織内、組織外、あらゆる場所においても
Rights Management によるデータの保護

- ・クラウドサービスへのアクセスには単一のIDを利用
- ・サインインへの多要素認証の付与



Enterprise
Mobility Suite

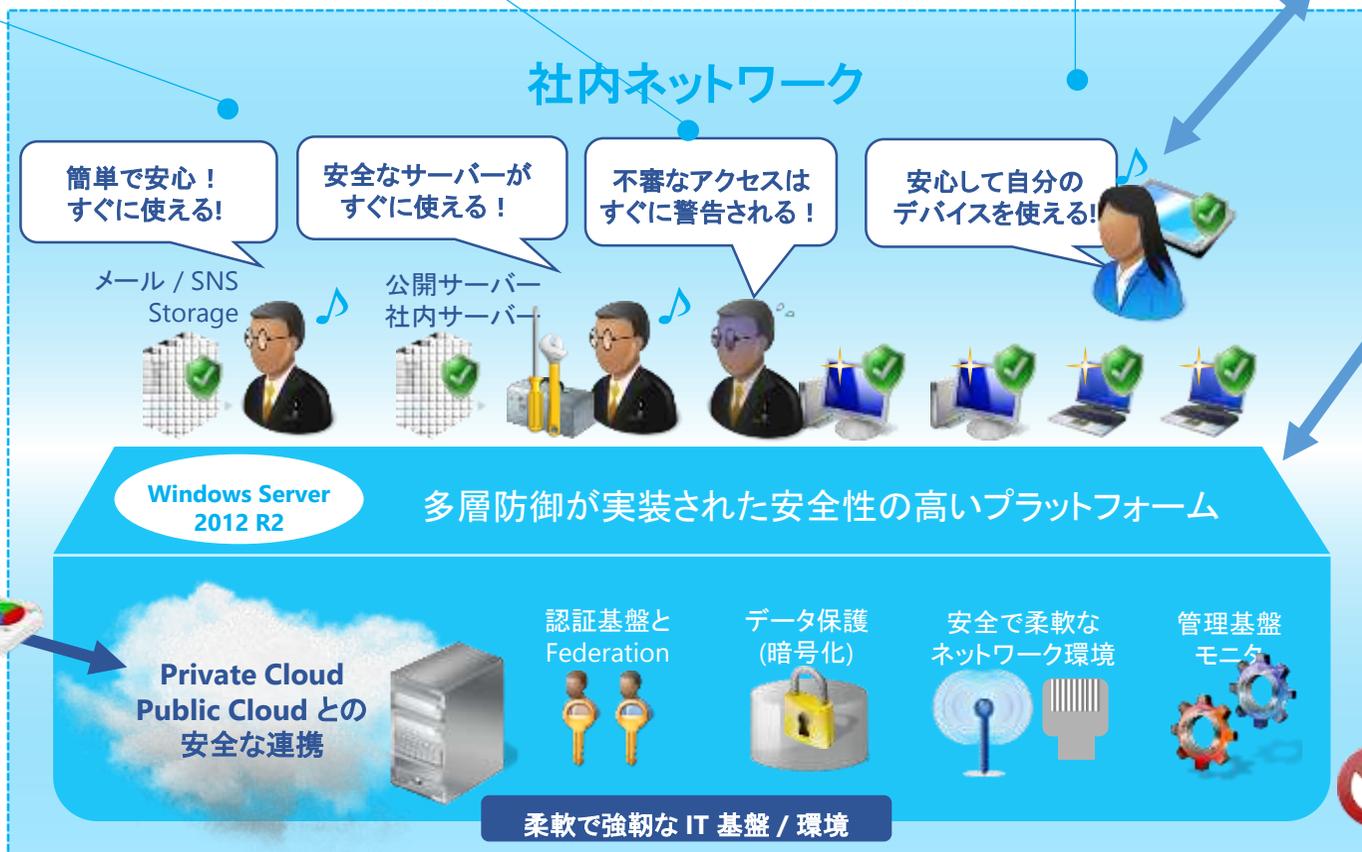
必要とされるフレキシブルな IT 基盤

✓ 仮想化やプライベートクラウドで、すぐに安全なサーバを用意できる！外部クラウドとの連携も簡単！

✓ 管理基盤により、アクセスを一元的に管理し、不審な挙動を素早く発見できる！

✓ ユーザー デバイス / 持ち込みデバイスも安全に管理できる安心できる接続環境も容易できる

✓ ID の一元化とデータ保護で便利なクラウドを安心して利用できるようになる！



Enterprise Mobility Suite製品ご紹介

Azure Active Directory Premium

SaaS アプリの ID 利用・管理を向上

■ シングルサインオン

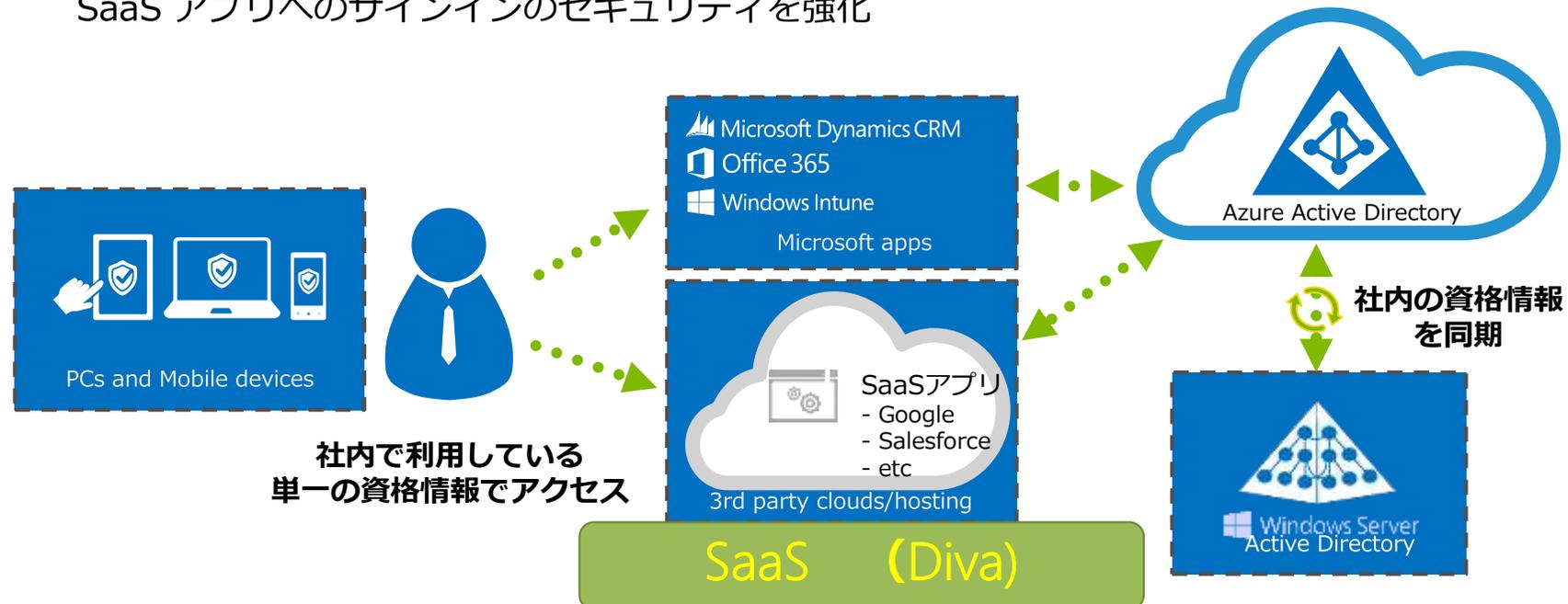
- Azure Active Directory Premium への社内の資格情報の同期やフェデレーションにより、Office 365をはじめとした SaaS アプリへのシングルサインオンを実現

■ パスワードリセット

- Azure Active Directory Premium が提供するセルフサービスポータルを通し、利用者自身によるパスワードリセットが可能です。管理者の管理負担を軽減

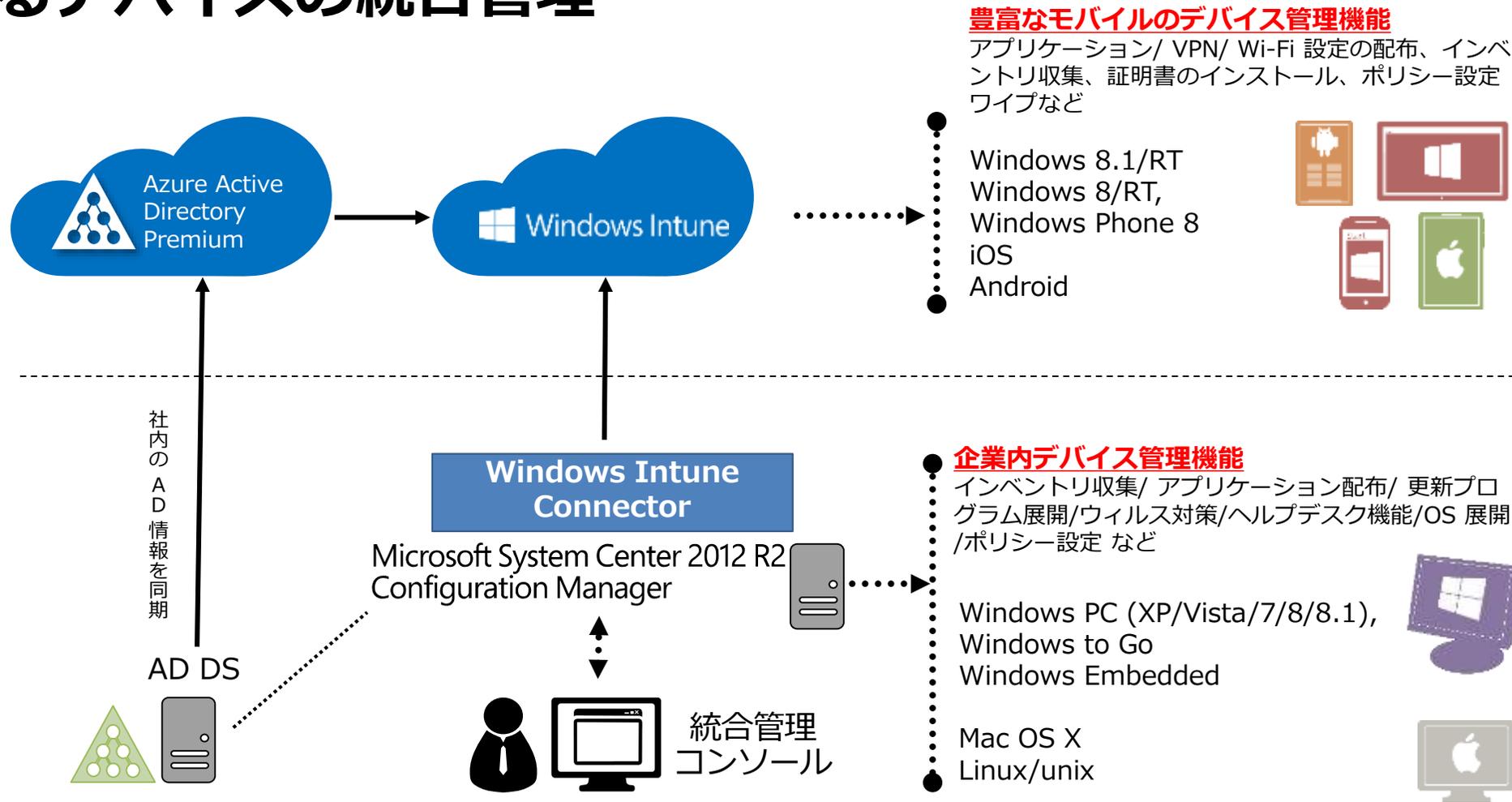
■ 多要素認証

- Azure Active Directory Premium が提供する多要素認証機能の利用により、SaaS アプリへのサインインのセキュリティを強化



Microsoft Intune

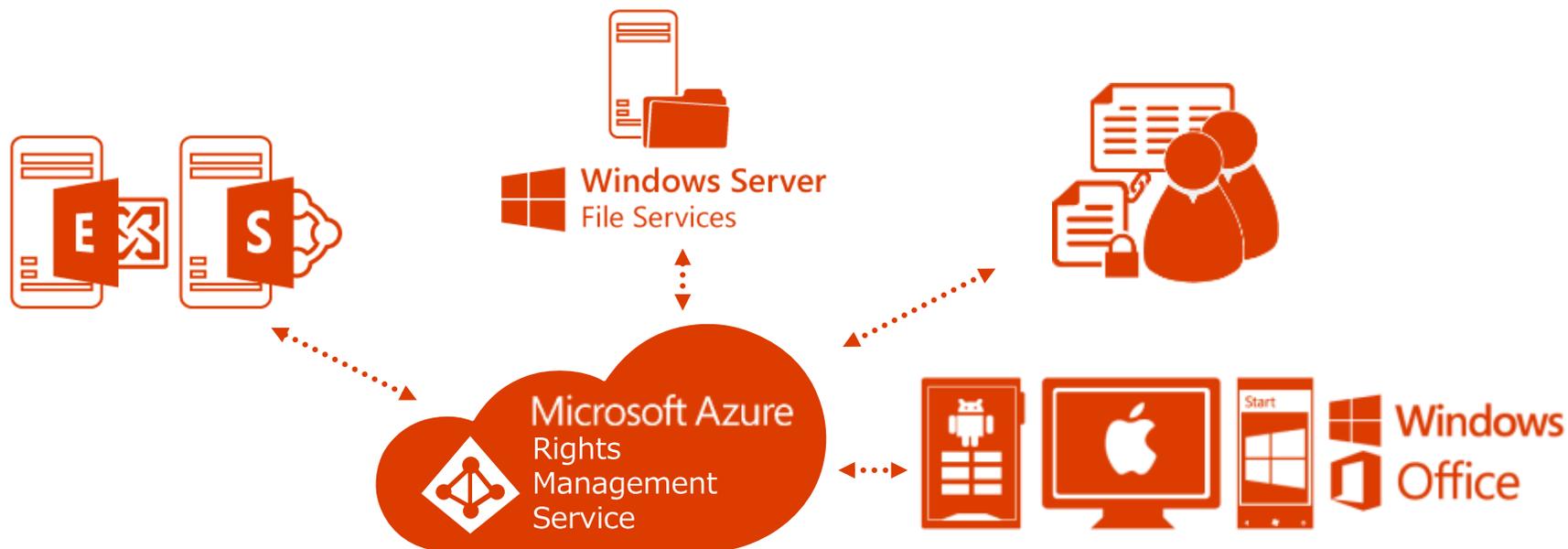
あらゆるデバイスの統合管理



Intune と SCCM 2012 R2 との統合により
あらゆるデバイスの統合管理を実現

Azure RMS

インターネットを経由した社外とのファイル共有を安全に実施



Microsoft SharePoint 及び Microsoft Exchange Server との統合

コンテンツの自動識別と分類項目に基づいた自動暗号化

社内外との高いセキュリティのドキュメント共有

Office 2010/2013 及び、Windows エクスプローラとの統合、クロスプラットフォームでの利用による利便性の向上



- 本書に記載した情報は、本書各項目に関する発行日現在の Microsoft の見解を表明するものです。Microsoftは絶えず変化する市場に対応しなければならないため、ここに記載した情報に対していかなる責務を負うものではなく、提示された情報の信憑性については保証できません。
- 本書は情報提供のみを目的としています。Microsoft は、明示的または暗示的を問わず、本書にいかなる保証も与えるものではありません。
- すべての当該著作権法を遵守することはお客様の責務です。Microsoftの書面による明確な許可なく、本書の如何なる部分についても、転載や検索システムへの格納または挿入を行うことは、どのような形式または手段（電子的、機械的、複写、レコーディング、その他）、および目的であっても禁じられています。これらは著作権保護された権利を制限するものではありません。
- Microsoftは、本書の内容を保護する特許、特許出願書、商標、著作権、またはその他の知的財産権を保有する場合があります。Microsoftから書面によるライセンス契約が明確に供給される場合を除いて、本書の提供はこれらの特許、商標、著作権、またはその他の知的財産へのライセンスを与えるものではありません。
- © 2014 Microsoft Corporation. All rights reserved.
- Microsoft, Windows, その他本文中に登場した各製品名は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における等力商標または商標です。
- その他、記載されている会社名および製品名は、一般に各社の商標です。